

## 男子ホッケー日本代表チーム オーストラリア遠征

日付	2012年3月31日 14:00~		
場所	National Hockey Center	天候	晴れ
試合	第3戦	通算結果	日本1勝2敗

Country	RESULT	Country
日本 JAPAN	Full Time 0 - 3 Half Time 0 - 2	オーストラリア AUSTRALIA

Start	No.	Name	Card
	6	小澤 和幸	
✓	2	三澤 孝康	
DNP	3	粥川 幸司	
DNP	4	川上 良平	
✓	5	塩川 直人	
6	6	三谷 元騎	
✓	7	長岡 俊輔 (GK)	
DNP	9	古里 竜二	
✓	10	穴井 善博	
6	11	北里 謙治	
✓	12	坪内 一浩	
✓	14	長澤 克好	14' G
✓	15	山下 学	
11	17	橋 敏郎	57' G
6	18	福代 勇太	
✓	19	川上 啓 (C)	
DNP	20	高瀬 克也 (GK)	
✓	22	小野 知則	
✓	23	坂本 博紀	
✓	24	田中 健太	
監督	姜 建旭		
UMPIRE	GENTLES David(AUS)		

Start	No.	Name	Card
5	3	ORCHARD Simon	
✓	8	BUTTURINI Matthew	
5	9	KNOWLES Mark	
5	10	FORD Russell	
✓	11	OCKENDEN Eddie	
6	15	CARROLL Joel	
✓	16	GOHDES Matt	
✓	18	CHARLEDWORTH Jonathon	
✓	19	DEAVIN Tim	
6	21	SIMPSON Glenn	
✓	23	DANCER Brent	
✓	24	PATERSON Mark	
✓	28	BROWN Kiel	
✓	30	CHARTER Andrew	
✓	31	KAVENAGH Fergus	
✓	32	ABBOTT Desmond	
監督	CHARLESWORTH Ric		
UMPIRE	VERSTEEGH Stephen(AUS)		

Country	Min	Name	Action	Score
AUS	20	BUTTURINI Matthew	FG	0-1
AUS	32	FORD Russell	FG	0-2
AUS	70	SIMPSON Glenn	PC	0-3

Country	Min	Name	Action	Score

オーストラリア代表との第2戦。守備の要である#3粥川を怪我で欠く日本だが、オリンピック予選での戦いを想定し、リスク覚悟で高いラインからのプレスを中心に守備戦術として試合に挑む。立ち上がりはフルプレスが功を奏し、オーストラリアに単純なミスが目立つ。それでも自慢の攻撃力で次々とサークルに進入し日本ゴールを脅かす。対する日本は、#7GK長岡を中心に組織的な守備で決定的なチャンスを作らせない。相手のシュートに対しても身体を張ったブロックでゴールを割らせない。しかし、苦勞してボールを奪うものの、その後の攻撃が思い通りに組み立てられない。ボールポジションを試みようとするものの、相手DFのハードマークにあい、パスを繋げられない。すると20分、左寄りからのクロスボールに対して、ゴール前で相手FWと日本のDF、GKが交錯し、最後はDFのスティックに当たったボールがゴールラインを割り、不運な形で先制点を献上してしまう。終盤、相手の運動量が落ち始めたところで、日本も徐々にペースを掴む。しかし32分、5mフリーヒットから、サークルに入れられたボールがゴール前にこぼれ、そこに飛び込んだ相手FWに上手く合わせられ、2点目を失ってしまう。前半はこのまま0-2で終了する。

ほとんどの時間を守備に費やしてしまった前半であったが、ハーフタイムのミーティングでは、さらにSWのポジションを上げ、より高いラインからのプレスで反撃の糸口を掴もうとする。リスクがある戦術ではあるが、この日も高いレベルで集中力が維持されており、チームディフェンスが上手く機能する。いろんな策を講じてプレス脱却を試みるオーストラリアであったが、前半同様フィニッシュの精度を欠き追加点を奪えない。イラ立ちが見られる相手に対し、日本はカウンターからチャンスを窺う。#17橋、#24田中がサークルに持ち込み強引にシュートにトライするが、ゴールは遠い。終了間際にはPCから3点目を失ってしまい、試合は0-3で終了。最後までゴールの遠かった日本は無得点で第2戦を終えた。守備に関しては非常に高いレベルでプレー出来ており、前の試合よりもPCの数も減らす事に成功した。しかしながらビルドアップ、ゴールスコアリングスキルのレベルアップを図らなければ、このレベルの相手には勝つ事はできない。チーム攻撃戦術を確認して、次の試合に臨みたい。

日本	2	シュート数	15	オーストラリア
	0	PC数	3	